

Topic of town

まちな話題



河南

笑顔弾かせスウィング 石巻ジュニアジャズオーケストラ演奏会



石巻ジュニアジャズオーケストラの第13回定期演奏会が9月22日に遊楽館であり、小中・高校生25人が「イン・ザ・ムード」「A列車で行こう」といった耳なじみのある15曲を披露しました。ステージ上には若い演奏者の笑顔があふれ、約240人の観客が弾む音色を楽しみました。完成度の高さが多くの人をひきつけ、会場からは繰り返し「アンコール」の声が響きました。

石巻

地域発展のシンボルを身近に

働く船と共に港湾感謝祭

石巻の発展に欠かせない石巻港をより身近に感じてもらうと、第25回港湾感謝祭が9月27日に大手ふ頭で開催されました。海中の機雷を処分する海上自衛隊掃海艇「いずしま」と、大型クレーンを備えた(株)丸本組の起重機船の一般公開には、たくさんの人たちが参加しました。楽しみながら港湾の役割を学ぶ体験コーナーやダンス、演奏、麻薬探知犬のデモンストレーションなどのステージも人気を集めました。



河北

友好都市20周年記念

谷地どんがまつりツアー

山形県河北町と石巻市の友好都市を締結して今年で20周年を迎えました。これを記念し、河北町を訪れる交流事業「谷地どんがまつりツアー」を9月20日に開催し、36人が参加しました。紅花資料館にて間近に貴重な歴史・文化に触れ、お昼は河北町の豊かな自然の恵みが詰まった昼食を堪能し、その後は「谷地どんがまつり」にて、勇壮なる「谷地奴」や厳かな「林家舞楽」の奉奏を観覧しました。参加した方々は、河北町の豊かな歴史と伝統文化に触れ、充実した1日を過ごしました。



桃生

700人笑顔で跳ね踊る

恒例ものうふれあい祭

伝統の豊年躍りを主役にした「ものうふれあい祭2026はねこ踊りフェスティバルin桃生」が9月12日、桃生植立山公園で開かれ、約8千人の客が来場しました。祭りのメインは12団体によるパレードで、にぎやかなお囃子や掛け声に乗せて約700人の踊り手が笑顔で踊り跳ねました。はねこ踊りのコンテストや体験コーナーもあり、コンテストの優勝チームや初心者もパレードに加わって祭りを盛り上げました。



牡鹿

山林火災を想定した訓練

中継送水訓練

9月27日、牡鹿総合支所および公民館跡地で、山林火災などを想定した中継送水訓練を実施しました。悪天候により1日延期された訓練には、市消防団牡鹿地区団の団員約50人が参加し、石巻東消防署牡鹿出張所職員の指導のもと、水利が不足する山間部や傾斜地での火災を想定し、実践的な訓練が行われました。当日は小雨の降る中、団員らは地域の安全を守るため、ポンプ操法の技術と知識の向上に真剣に取り組みました。



北上

葉で彩るアート体験

自分だけの小物作り

北上公民館は9月12日、天然の葉を使った「ボタニーペインティング」の教室を開きました。葉脈だけ残した葉に絵の具を重ね、色彩や配置を楽しむアートです。参加者はスポンジで絵の具をつけすぎないようにたたき、そっと葉を貼りながら自分だけのトレイやチャームに仕上げました。初めての開催となり、講師の酒井美和さんは「皆さんの自由な配色に自分が刺激を受けました」と話していました。



雄勝

新鮮な地元のホタテに大行列

おがつ海鮮まつり秋

道の駅硯上の里おがつで9月6日、「おがつ海鮮まつり秋」が開かれ、地元の旬の味を求める約1,000人の客でにぎわいました。目玉は雄勝町大浜産の活ホタテの特売で早朝から長い列ができていました。まつりではこのほか、石巻のバンド・Buddy'sが軽快なロックンロールで盛り上げ、射的や屋台、キッチンカー、名物の海鮮焼きなど家族連れが楽しめる催しも行われました。

